

平成21年度 事務事業の点検及び評価報告書

平成23年3月

西原町教育委員会

1. はじめに

西原町では、効果的かつ効率的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規程に基づき、教育委員会の事務の点検及び評価を行いました。

この報告書は、毎年作成し公表しておりますが、西原町教育委員会としては、今後も報告書の内容充実にも努め、町民に分かりやすい報告書にするために、必要な検討を加えていくこととしています。

また、点検評価の実施を通して、教育施策の効果的な検証と改善を図りながら、本町教育行政の着実な推進につなげていきたいと考えております。

2. 教育委員会の活動状況について

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、首長から独立した行政委員会として各都道府県、市町村に設置されています。委員は5名で組織され、その合議の下に、学校その他教育機関の設置及びその管理や廃止に関することや教育財産の管理、学校の教育課程、学習指導、生徒指導等に関することなど教育行政の執行管理を行っています。

通常の業務については、委員の中から選任された教育長を通じて、業務の執行管理を行いますが、教育行政の基本的な方針や委員会規則や規程の制定、学校や教育機関の設置や廃止、教育機関の職員の任免、事務事業の評価などは教育長に委任することはできず、委員会自らが執行管理をすることになっています。

西原町教育委員会では、毎月20日を定例教育委員会の開催日として会議を開催し、必要事項を審議し決定しています。また、各種の主催事業や町の各種行事、各種の研修会などにも積極的に参加しています。

平成21年度の教育委員会の委員の氏名及び開催状況並びに各種行事等への委員の参加状況は次のとおりです。

○委員の構成

役職	氏名	任期	教育委員としての経歴		備考
			当初就任	勤続年数	
委員長	新垣 洋子	H19.4.1～H22.8.31	平成18年	3年	委員長1年
委員長職務代理者	仲本 紀男	H20.4.1～H24.3.31	平成20年	2年	
委員	波照間 ミサ子	H18.4.1～H22.3.31	平成18年	4年	
委員	下地 勝也	H21.4.1～H25.3.31	平成21年	1年	
教育長	垣花 武信	H21.4.1～H25.3.31	平成17年	5年	教育長5年

(1)教育委員会の会議の開催状況

会議の名称	開催日	場所	出席委員	案件
第1回(4月)臨時会	平成21年4月2日	西原町中央公民館 2階会議室	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員	・教育長及び教育委員長の選任について
第1回(4月)定例会	平成21年4月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	・学校給食のしくみと給食費 ・第54回沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会・ 研修会について
第2回(5月)定例会	平成21年5月19日	西原町中央公民館 2階会議室	全委員(5人)	・3町村(西原町 中城村 北中城村)教職員合同研 修会について ・九州学力向上対策先進地域訪問研修について ・月初めの早朝交通安全・あいさつ指導への参加に ついて ・学校給食に関する「試食」の実施について ・新型インフルエンザの流行とハワイ短期留学につ いて ・第54回沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会・ 研修会の確認と反省 ・教育委員会の評価・点検について
第2回(5月)臨時会	平成21年5月25日	西原町役場 大会議室	全委員(5人)	・個人情報不服申立てについて ・「子ども理解のための指導・支援カルテ」の今後の 取扱いについて
第3回(5月)臨時会	平成21年5月28日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	・「子ども理解のための指導・支援カルテ」の全面廃止 について ・第8回九州地区市町村教育委員研修会について ・平成21年度中頭地区市町村教育委員会連合会総 会及び研修会について ・学力向上対策先進地域の視察について
第3回(6月)定例会	平成21年6月22日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	・平成22年度以降使用中学校教科用図書の採択に ついて ・「指導・支援カルテ」廃止後の方向性について ・学力向上対策先進地域視察研修について ・携帯電話の学校内使用について

第4回(7月)定例会	平成21年7月21日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上対策先進地域視察研修について(報告) ・西原町立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について ・西原町立学校管理規則の一部を改正する規則について ・学校給食費の値上げについて
第5回(8月)定例会	平成21年8月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員の学校行事等の参加割当てについて ・新型インフルエンザの現状と対策について
第6回(9月)定例会	平成21年9月28日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度西原町一般会計補正予算(第2号)について ・全国学力・学習状況調査の結果報告
第7回(10月)定例会	平成21年10月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会評価・点検について ・平成22年度西原町立幼稚園児募集について ・平成22年度市町村教育委員研修会における分科会協議題案について ・平成23年度文教施策とその予算措置に関する要請事項について
第8回(11月)定例会	平成21年11月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度西原町一般会計補正予算に(第3号)について ・ICT事業の契約について ・平成21年度西原町一般会計補正予算(第4号)について ・平成22年度インターハイ関係事業について(報告) ・学校給食費値上げ説明会について(報告) ・西原町立幼稚園保育料等徴収条例の全部を改正する条例について ・西原町立幼稚園預かり保育事業運営管理規則の一部を改正する規則について ・西原町立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について ・青少年ふれあいの旅(都留市交流事業)について

第9回(12月)定例会	平成21年12月21日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員	<ul style="list-style-type: none"> ・坂田小学校過密化解消について ・西原町教育委員会の評価点検ヒヤリング日程について ・西原町立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について ・西原町立幼稚園預かり保育事業運営管理規則の一部を改正する規則について ・西原町預かり保育料徴収条例の一部を改正する条例について
第10回(1月)定例会	平成22年1月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・西原町立幼稚園保育料等の減免に関する規則の一部を改正する規則について ・西原町公立学校等施設整備計画事後評価 ・教育委員会の在り方について～機能強化や充実のための方策等～
第11回(2月)定例会	平成22年2月22日	西原町役場 大会議室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・西原町教育委員会の教育目標について ・西原町立幼稚園障害児保育実施要綱の一部を改正する要綱について ・西原町特別支援教育支援員派遣要綱の一部を改正する要綱について ・平成21年度西原町一般会計補正予算(第5号)について ・平成22年度 西原町一般会計予算について ・平成20年度 事務事業の点検及び評価報告書について ・西原町学校給食共同調理場運営に関する規程の一部を改正する規程について
第4回(2月)臨時会	平成22年2月26日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度定期人事異動(学校管理職)について
第5回(3月)臨時会	平成22年3月2日	教育長室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度定期人事異動(学校管理職)について
第12回(3月)定例会	平成22年3月18日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	全委員(5人)	<ul style="list-style-type: none"> ・西原町教育委員会事務局組織及び事務分掌に関する規則の全部改正について ・西原町教育委員会事務決済規程の全部改正について ・西原町教育委員会公印規則の一部を改正する規則について ・西原町教育委員会事務処理規程の一部を改正する規程について ・人事異動について(教育委員会) ・青少協の会長人事について

(2) 研修会、勉強会への参加状況

日付	場所	研修会等の名称	参加委員
平成21年5月11日 ～12日	北中城村立中央公民館 他	第54回沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会・ 研修会	全委員(5人)
平成21年5月19日	西原町中央公民館 2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成21年6月9日	中頭教育事務所	県教育長との意見交換会	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成21年6月19日	北中城村あやかりの杜	平成21年度中頭地区市町村教育委員会連合会総 会・研修会	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成21年6月22日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成21年7月10日	那覇市民会館	平成21年度沖縄県市町村教育委員研修会	垣花教育長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成21年7月21日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成21年8月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員
平成21年9月28日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成21年10月8日	西原町役場 第3庁舎会議室	教育委員会事務事業評価点検学習会	全委員(5人)
平成21年10月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員
平成21年11月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成21年12月21日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員
平成21年12月26日	西原町役場 第3庁舎会議室	教育委員会事務事業評価点検学習会	全委員(5人)

平成22年1月15日	西原町役場 第3庁舎会議室	教育委員会事務事業評価点検第1回ヒヤリング	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成22年1月20日	西原町役場 水道庁舎2階会議室	教育委員会事務事業評価点検第2回ヒヤリング	全委員(5人)
平成22年1月20日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成22年1月28日	西原町役場 水道庁舎2階会議室	教育委員会事務事業評価点検第3回ヒヤリング	全委員(5人)
平成22年2月3日	沖縄県庁 4会講堂	平成21年度市町村教育委員会教育委員・教育長研修会	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成22年2月22日	西原町役場 大会議室	西原町社会教育委員との懇談会	全委員(5人)
平成22年2月22日	西原町役場 大会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員
平成22年3月18日	西原町役場 上下水道庁舎2階会議室	教育委員勉強会	新垣委員長 仲本委員 波照間委員 下地委員

(3) 主催行事や学校行事への参加状況

日付	場所	行事等の名称	参加委員
平成21年4月1日	西原町役場 大会議室	平成21年度職員辞令交付式	新垣委員長 垣花教育長
平成21年4月2日	西原町中央公民館	平成21年度教職員辞令交付式	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成21年4月8日	坂田小学校	小中学校入学式	新垣委員長
平成21年4月8日	西原小学校	小中学校入学式	波照間委員
平成21年4月8日	西原東小学校	小中学校入学式	仲本委員
平成21年4月8日	西原南小学校	小中学校入学式	垣花教育長 下地委員

平成21年4月8日	西原中学校	小中学校入学式	垣花教育長 仲本委員
平成21年4月8日	西原東中学校	小中学校入学式	新垣委員長 波照間委員 下地委員
平成21年4月9日	坂田幼稚園	入園式	新垣委員長
平成21年4月9日	西原幼稚園	入園式	下地委員
平成21年4月9日	西原東幼稚園	入園式	仲本委員
平成21年4月9日	西原南幼稚園	入園式	波照間委員
平成21年6月2日	坂田小学校・幼稚園	学校訪問	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成21年6月3日	西原小学校・幼稚園	学校訪問	全委員(5人)
平成21年6月9日	西原東小学校・幼稚園	学校訪問	全委員(5人)
平成21年6月10日	西原南小学校・幼稚園	学校訪問	全委員(5人)
平成21年6月18日	西原中学校	学校訪問	全委員(5人)
平成21年7月2日	西原東中学校	学校訪問	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成21年8月18日	中城村吉の浦会館	3町村合同教職員研修	新垣委員長 仲本委員
平成21年9月6日	西原町民陸上競技場	第30回西原町陸上競技大会	全委員(5人)
平成21年9月19日	西原小学校	運動会	新垣委員長 下地委員
平成21年9月27日	西原東小学校	運動会	波照間委員
平成21年9月27日	西原南小学校	運動会	仲本教育長
平成21年10月25日	西原東中学校	体育祭	全委員(5人)
平成21年11月1日	坂田小学校	運動会	垣花教育長
平成21年11月15日	西原中学校	文化祭	全委員(5人)
平成21年12月26日 ~29日	山梨県都留市	都留市青少年交流事業平成21年度「青少年ふれあいの旅」	新垣委員長

平成22年1月10日	西原町民体育館	成人式	全委員(5人)
平成22年2月1日	坂田小学校	学芸会	垣花教育長
平成22年2月1日	西原小学校	学芸会	下地委員
平成22年2月1日	西原東小学校	学芸会	新垣委員長
平成22年2月1日	西原南小学校	学芸会	波照間委員
平成22年2月6日	西原東中学校体育館	西原町教育の日	全委員(5人)
平成22年3月12日	西原中学校	卒業式	垣花委員長 波照間委員 仲本委員
平成22年3月12日	西原東中学校	卒業式	新垣委員長 下地委員
平成22年3月19日	坂田幼稚園	卒園式	仲本委員
平成22年3月19日	西原幼稚園	卒園式	下地委員
平成22年3月19日	西原東幼稚園	卒園式	波照間委員
平成22年3月19日	西原南幼稚園	卒園式	新垣委員長
平成22年3月20日	坂田小学校	卒業式	波照間委員
平成22年3月20日	西原小学校	卒業式	仲本委員
平成22年3月20日	西原東小学校	卒業式	新垣委員長
平成22年3月20日	西原南小学校	卒業式	垣花教育長

(4) その他の活動

日付	場所	行事等の名称	参加委員
平成21年4月17日	中頭教育事務所	平成21年度中頭地区市町村教育委員会連合会第1回理事会	新垣委員長
平成21年4月19日	西原きらきらビーチ	西原町きらきらビーチ海びらき	垣花教育長 仲本委員 下地委員

平成21年6月29日	西原町中央公民館	第59回社会を明るくする運動	仲本委員
平成21年7月26日	西原東小学校	東っ子まつり	全委員(5人)
平成21年8月25日	西原町立図書館	西原町中学生海外短期留学派遣事業 帰国報告会	全委員(5人)
平成21年10月17日 ~18日	東崎公園	第17回西原まつり	全委員(5人)
平成21年10月30日	西原の搭	平成21年西原町戦没者追悼式	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員
平成21年11月28日	南風原町黄金森公園	平成21年 緑の育樹祭	新垣委員長
平成22年2月12日	中頭教育事務所	平成21年度中頭地区市町村教育委員会連合会第2 回理事会	新垣委員長
平成22年2月21日	西原中学校	西原中学校創立50周年記念式典・祝賀会	新垣委員長
平成21年6月1日	坂田小学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	垣花教育長 仲本委員 波照間委員
平成21年7月1日	西原南小学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員
平成21年9月1日	西原東小学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	新垣委員長 垣花教育長 下地委員
平成21年10月1日	西原小学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	垣花教育長 波照間委員 下地委員
平成21年11月2日	西原中学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	垣花教育長 波照間委員 仲本委員
平成21年12月1日	ふく薬局前交差点	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	新垣委員長 垣花教育長 仲本委員
平成22年1月6日	坂田小学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	新垣委員長 垣花教育長 下地委員
平成22年2月1日	西原南小学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	垣花教育長 下地委員 波照間委員
平成22年3月1日	西原東小学校前	平成21年度交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動	垣花教育長 波照間委員 仲本委員
平成21年4月17日	西原町役場	青少年健全育成会第1回役員会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)

平成21年5月1日	西原町役場	青少年健全育成会 総会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年5月22日	西原町役場	青少年健全育成会第2回役員会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年6月18日	西原町役場	青少年健全育成会第3回役員会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年7月10日	西原町中央公民館	青少年健全育成会 第29回町民総決起大会及び街頭パレード	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年7月17日	西原町役場・西原高校	青少年健全育成会 平成21年度町民一斉行動	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年11月14日	西原マリパーク	青少年健全育成会 青少年スポーツ交流大会「各区対抗キックベースボール大会」	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年12月18日	西原町役場	青少年健全育成会第4回役員会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成22年1月10日	西原町民体育館	青少年健全育成会平成22年成人式特別巡回指導	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年5月29日	南部合同庁舎	第42回沖縄県青少年育成県民会議通常総会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年10月30日	沖縄県男女共同参画センターていりる	青少年育成九州地区会議	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成22年1月29日	がらまんホール	第51回沖縄県社会教育研究大会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成22年3月12日	沖縄県庁	平成21年度沖縄県青少年育成者研修会	新垣委員長 (青少年健全育成会会長)
平成21年4月28日	西原町役場	西原町人材育成会会計監査	波照間委員
平成21年5月8日	西原町役場	西原町人材育成会学資貸与審査会	新垣委員長 (西原町人材育成会副会長)
平成21年5月29日	西原町役場	西原町人材育成会総会	新垣委員長 (西原町人材育成会副会長)
平成21年4月1日	西原町役場駐車場	春の全国交通安全運動推進協議会 春の交通安全運動出発式	新垣委員長 (西原町交通安全推進協議会副会長)
平成21年6月1日	西原町役場	西原町交通安全推進協議会総会	新垣委員長 (西原町交通安全推進協議会副会長)
平成21年5月27日	西原町社会福祉センター研修室	第1回理事会(西原町社会福祉協議会)	仲本委員 (西原町社会福祉協議会理事)

平成21年8月27日	西原町社会福祉センター研修室	第2回理事会(西原町社会福祉協議会)	仲本委員 (西原町社会福祉協議会理事)
平成21年9月16日	西原町社会福祉センター研修室	沖縄県共同募金会西原町分会委員会	仲本委員 (西原町社会福祉協議会理事)
平成22年1月15日	西原町社会福祉センター研修室	第3回理事会(西原町社会福祉協議会)	仲本委員 (西原町社会福祉協議会理事)
平成22年3月26日	西原町社会福祉センター研修室	第5回理事会(西原町社会福祉協議会)	仲本委員 (西原町社会福祉協議会理事)

(5)教育委員会の活動に対する評価

①教育委員の資質向上について

今年度から研修会への参加だけでなく、定例会議の前に自主的に勉強会を持ち、情報収集、意見交換を行い、各自の資質向上に努めています。
また、町内教育関係者として、西原町青少年健全育成会や西原町交通安全推進協議会、西原町社会福祉協議会の役員を担い、さまざまな活動を行いました。

②教育委員の顔が見える活動の取り組みについて

学校訪問をはじめ、学校行事、町の各種行事、各種大会にも積極的に参加し、大会運営者、教職員、児童生徒、大会参加者などを激励することができました。

また、交通安全・防犯活動朝のあいさつ運動へ参加し、児童生徒の様子を直接、感じ取ることができました。

3. 事務の点検評価について

教育委員会の事務の点検及び評価の項目は、西原町総合計画後期計画に基づいた事業の中から、主な事業を抜き出して行いました。

点検、評価に際しては、各事業ごとに「事業概要・目標」「取り組み内容と成果」「課題」を、評価シートに担当課でまとめ、各課長からの報告を受け、教育委員が検討を行いました。

評価の方法については、事務事業を客観的に判断するため、次の4段階評価としました。

- A: 目標が達成できた。
- B: 目標が概ね達成できた。
- C: 目標が一部しか達成できなかった。
- D: 目標が達成できなかった。

以上によって評価された平成21年度の結果は次のとおりです。

事務事業評価シート

(教育委員会会議)

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取り組み内容と成果	課題	評価
1	教育委員会会議 (教育総務)	西原町の教育に関する方針の決定、規則の制定、その他重要な事項の決定を適正に行う。	会議前に積極的に委員内で勉強会をもち、理解を深めたうえで、教育委員会の運営に関わる決定をスムーズに行えた。 ・教育委員会定例会の実施 12回/年 ・教育委員会臨時会の実施 5回/年	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条にうたわれている教育委員会の職務権限である教育委員会の人事等の決定において、関与することが少なく、権限が発揮されていない。	B

(学校教育の充実)

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取り組み内容と成果	課題	評価
2	人材育成会補助金交付事業 (教育総務)	西原人材育成会に補助金を交付する。 人材育成会の事業概要は次のとおり ・町内に住所を有する者で優秀な学生、生徒で経済的理由による就学困難者に対し、学資を貸与する。 ・児童生徒が体育行事、文化活動等で県を代表し、県外に派遣される場合の経費に対し、助成を行う。	・補助金交付額3,860,000円 上記補助金のうち企業、町民から指定寄附金が3,360,000円あり、事業運営がスムーズに行えた。 ・学資貸与新規分 2,280,000円 (10人) ・学資貸与継続分 4,830,000円 (18人) ・派遣助成事業 7,801,194円 (39件)	派遣助成事業の金額が年々増える傾向にあり、財政面において将来的な見通しを立てて運営する必要がある。	A

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
3	小学校施設維持管理 (教育総務)	各小学校の施設の適正な維持管理を行う。	<p>予算の範囲内で優先度の高いものから実施した。主な内容は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校施設修繕費 3,896,227円 ・西原東小学校プールろ過装置改修工事 500,000円 ・坂田小学校体育館照明取替工事 892,500円 ・坂田小学校火災受信機取替工事 622,000円 ・坂田小学校防火シャッター補修工事 577,500円 	<p>学校施設の安全性を確保するには適正な維持管理が要求されるので、今後予算の拡大が望まれる事業である。 また、今後解決していかなければならない課題として、次の事業等がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童生徒を紫外線から守るため、学校プールの日よけネットの設置 ②運動場からの砂埃が周辺地域へ飛散する被害対策 ③坂田小学校過密解消対策の検討 	B
4	中学校施設維持管理 (教育総務)	各中学校の施設の適正な維持管理を行う。	<p>予算の範囲内で優先度の高いものから実施した。主な内容は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校施設修繕費 3,081,232円 ・西原中学校消防設備取替工事 1,291,500円 ・西原中学校屋外排水整備工事 3,516,500円 ・西原中学校電話設備工事 892,500円 ・西原東中学校電話設備工事 829,500円 ・西原東中学校空調機設備配管改修工事 1,200,000円 ・西原中学校プール底面塗装工事 2,992,500円 	<p>学校施設の安全性を確保するには適正な維持管理が要求されるので、今後予算の拡大が望まれる事業である。 また、今後解決していかなければならない課題として、次の事業等がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童生徒を紫外線から守るため、学校プールの日よけネットの設置 ②運動場からの砂埃が周辺地域へ飛散する被害対策 	B
5	幼稚園施設維持管理 (教育総務)	各幼稚園の施設の適正な維持管理を行う。	<p>予算の範囲内で優先度の高いものから実施した。主な内容は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園施設修繕費 658,875円 ・西原幼稚園遊戯室扇風機設置工事 210,000円 	<p>学校施設の安全性を確保するには適正な維持管理が要求されるので、今後予算の拡大が望まれる事業である。 また、今後解決していかなければならない課題として、次の事業等がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①預かり保育室の空調機の整備 ②西原東幼稚園の老朽化に伴う改築検討、耐力度調査の実施 	B

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
6	学校ICT環境整備事業 (教育総務)	平成21年度補正予算が決定され、「経済危機対策」に盛り込まれていた「スクールニューディール」構想において、学校等のデジタルテレビ、コンピュータなどのICT環境の整備を行う。	<p>パソコン整備は、パソコン教室、教員1人1台の整備を行った。また、地上デジタルアンテナの整備を行った。主な整備は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校務用パソコン(180台)、サーバー、ネットワーク機器 41,790,000円 ・教育用パソコン(206台) 34,062,000円 ・ソフトウェア 12,227,000円 ・セキュリティ対策ソフト 3,234,000円 ・校務用プリンタ 630,000円 ・地上デジタルアンテナ整備 5,397,000円 	全国的な整備事業のため、急激な需要増加に市場が追いつかず、一部製品の納期遅延や入手困難により、平成22年度へ繰越している。	B
7	学校施設防音工事 (教育総務)	普天間飛行場からの航空機の離発着等による騒音を軽減するために校舎の防音工事を行う。	<p>西原南小学校校舎の改造防音工事を平成21年度から平成22年度にかけて行う。整備内容は各教室、職員室等の窓を防音仕様のアルミサッシに取替え、空調設備の整備を行い騒音を軽減する。</p> <p>平成21年度は、仮設校舎設置、各工事(建築、電気、除湿喚起)の発注を行った。</p> <p>平成21年度 58,514,088円 仮設校舎 1,953.34㎡ 改造面積 3,769.99㎡ 除湿面積 2,584.12㎡</p>	防音工事は西原南小学校が平成22年度で完了予定である。今後、坂田小学校、西原東小学校の防音工事については、校舎が老朽化しているため、危険改築の際に併行防音事業で実施していく。	B
8	学習指導要領の趣旨を生かした教育課程の充実 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上対策学校訪問の実施により、学校課題の対策への支援指導助言に努める。 ・校長会、教頭会、学対主任及び研究主任会の開催により、学校運営・経営への指導助言と支援に努める。 ・各学校の授業研究会へ参加し、教員の授業力向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校へ学力向上対策学校訪問を実施(5月～6月)。 学校課題の共通理解と指導助言を実施できた。 ・各種研修会、協議会を通して、町教育委員会の施策の徹底と取組の周知が図れ、実践5項目の推進が図られた。 ・教育講演会、授業研究会での指導助言を実施することにより、教師の授業力が向上した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校訪問は実施できたが、随時訪問する体勢が整っていない。 ・教育委員会実践5項目が年度あけに提示されたため、年間計画への反映が遅れた。 ・指導主事2人体制が望ましい。 	B

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価																					
9	公約・評価・公表による活力ある学校づくり (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> 学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱し学校運営の資質の向上を図る。 学校が、開かれた学校づくりを一層推進していくため、保護者や地域住民等の意向を把握・反映し、その協力を得るとともに、学校運営の状況等を保護者や地域住民等に周知するなど学校としての説明責任を果たしていく。 校長は、学校運営の状況について点検及び評価を行い、その結果を公表する。 	<p>(学校評議員、学校関係者評価委員会の設置状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校評議員、学校関係者評価委員委嘱人数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校評議員</th> <th>学校関係者評価委員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>坂田小学校</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>西原小学校</td> <td>3人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>西原東小学校</td> <td>2人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>西原南小学校</td> <td>5人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>西原中学校</td> <td>3人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>西原東中学校</td> <td>3人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>学校評議員を置くことによって、保護者や地域住民の意見を広く聴くことが出来た。</p>		学校評議員	学校関係者評価委員	坂田小学校	5人	5人	西原小学校	3人	4人	西原東小学校	2人	4人	西原南小学校	5人	4人	西原中学校	3人	4人	西原東中学校	3人	4人	<ul style="list-style-type: none"> 学校評議員と学校関係者評価委員のメンバーが兼任しているところが多いが、評議員の任期が3年となっているため、人材確保できるかが懸念される。 	B
	学校評議員	学校関係者評価委員																								
坂田小学校	5人	5人																								
西原小学校	3人	4人																								
西原東小学校	2人	4人																								
西原南小学校	5人	4人																								
西原中学校	3人	4人																								
西原東中学校	3人	4人																								
10	指導方法の改善・充実 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> 指導方法改善加配教諭の活用充実。 個に応じた学習指導により、「分かる授業」「参加する授業」の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導方法改善加配教諭を活用し、少人数指導、補習指導、個に応じた指導により、基礎学力の定着が図られつつある。 補充的な学習、発展的な学習を取り入れたことにより、個に応じた学習指導ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数指導を実施し、個に応じた指導が展開できるようになったが、低学力層の児童生徒の基礎学力の向上が必要である。 計画的な補習指導の時間の確保が必要である。 	B																					
11	道徳の時間の指導の充実 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> H21教育施策5項目に「心の教育」の推進を取上げ、各学校において道徳教育の充実を図る。 各学校道徳の公開授業を実施し、教育活動全体において心の教育を推進する。 「豊かな心の育成」推進構想を策定し、道徳教育の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「豊かな心の育成」推進構想を策定し、学校教育活動全体を通じた、心の教育の充実に取り組めた。 各学校、道徳の時間の公開授業が実施され、広く道徳教育の授業力の向上と理解が図られた。 「心のノート」を活用した道徳授業が展開できた。 文部科学省指定道徳教育実践校(西原小学校)を引き受け、道徳教育研究の推進が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の時間を中心に心の教育を推進しているが、学校外での実践力につながっていない。特に、規範意識の高揚に対し課題がある。 道徳教育は、各家庭教育との関連性が高いので、家庭教育力の向上が望まれる。 	B																					
12	学校・家庭・地域・諸機関との相互連携の強化 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> 学校、家庭、地域、関係機関との相互連携により、不登校児童生徒、問題行動児童生徒への指導・支援の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育相談室・スクールカウンセラーの活用により、不登校児童生徒の減少につながった。 中学校区生徒指導連絡協議会の開催により、地域連携が図られ、問題行動児童生徒の減少につながった。 管内警察署との連絡協議会を開催することにより、少年非行の防止につながっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題行動等に係る事件事故等がほとんど学校外で起こっている。地域による見守り、指導力の向上が望まれる。 家庭でのきまりをはじめ、基本的な生活習慣の確立が望まれる。 家庭における一人一役の奨励が必要。 	B																					

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
13	特別支援教育就学指導体制の充実 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> LD,ADHD,高機能自閉症等、障害のある児童生徒に対してその一人一人の教育的ニーズを把握し、当該児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 校内委員会の活用により、校内の教職員同士の連携が図られた。 特別支援教育コーディネーターの位置付けにより、関係機関や保護者との連絡調整が円滑に進められた。 小学校へ支援員を配置(9人)することによって一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な教育や指導を支援することが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後特別支援教育の資質の向上を図るためには、専任のアドバイザー、臨床心理士等を配置し、教員等への指導助言や、また保護者が相談出来る体制が必要である。 	B
14	幼稚園預かり保育の実施 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程に係る教育時間の終了後に、西原町立幼稚園に在園する幼児を対象に教育活動事業として行う。 保護者の就労支援と子育て支援に資することを目的とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園へ入園後も安心して就労が出来ると喜ばれ、年々利用者が増加している。 自宅の近隣に同世代の幼児が少ない場合にも、同世代との交流を望んで利用されている。 出産のため午後保育する方がいない家庭において短期間利用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育活動の年間計画を作成し、保育内容の充実を図る必要がある。 各園とも保育室にクーラーがないため、夏場の室温が高く、園児の健康管理の面から早急にクーラー設置が望まれる。22年度で預かりのみ設置する予定である。 	A
15	幼稚園2年保育の充実拡大 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> 幼児の健やかな成長のために適度な環境を与えて心身の発達を助長する。 	<ul style="list-style-type: none"> 就学前教育として4園で2年保育が実施され、保護者から喜ばれている。また、単年度保育に比べ、園児の成長発達が著しく教育効果は大きいものがある。 保育所の待機児童解消に役立っている。 各園4歳児は、28人定員 	<ul style="list-style-type: none"> 定員枠を越える希望者がいるので、抽選で入園児を決定している。就学前教育の必要性から申込者全員を受入れできないのが課題である。 平成21年度に25人から28人へ変更した。待機児童の解消図ることも課題ではあるが更に定数を増やしていくと安全面で不安がある。 	B
16	職場体験学習(チャレンジウィーク)の実施 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が 学校を離れ地域の人々との関わりを主とした職場体験学習で、あいさつや礼儀作法などの社会人の一員として、基本的なことを学ぶ。 体験学習を通して、職業観や、勤労観を育む機会とする。 問題解決の力を養い、「生きる力」の向上につなげる。 地域の人達が子どもたちの教育に関わる機運を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校2校で町内外の企業で職場体験を実施。実施期間平成21年7月6日～7月9日(4日間) 職場体験学習を体験することによって、職場でのあいさつ、礼儀作法や働くことによって「生きる力」を育み将来の目標の設定など、職場体験を通して学ぶことができた。 多くの事業所から来年も続けてほしいとの要望があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 実施期間の調整、受入れ事業所への依頼文書の発送、お礼状の発送等を学校教育課が担当しているが、学校と事業所との調整に時間がかかりすぎるので改善が必要である。 事業が定着しているので学校現場が直接事務を行っても良いとの意見があるので、スムーズな事業展開を行うため、学校現場へ事務が移せるようにしたい。(22年度からは各学校で実施している。) 	A

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
17	学校給食調理場事務運営事業 (学校給食共同調理場)	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な給食の献立、調理及び運搬を行うため職員指導、自己啓発に努め、衛生意識の向上を図る。 ・給食費負担金の徴収率のアップを図る。 ・施設の整備を図る。 ・地産地消の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替の加入率が平成20年4月分では33.16%だったのが、平成21年4月分では44.54%へ向上した。 ・給食費値上げについては、平成21年度、小学校・中学校の保護者へ説明会を開催し、多くの保護者の理解が得られた。 ・平成21年度の給食費の徴収率は95.5%で前年度比0.6ポイント向上した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化対策と設備の整備、備品の充実。 ・地産地消については、価格が高い、量を確保しづらい、搬入に人手がかかる等で、推進が難しい。 ・平成22年度には、給食費を値上げする必要がある。 	B

(社会教育・スポーツ活動の充実)

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
18	家庭教育学級 (生涯学習課)	小中学校PTAを対象に子供達の教育について学習し、子育ての支援を図る。	生涯学習課で学級運営のアドバイス等を行い、PTA主体での運営を促している。講師謝礼金は教育委員会で負担している。 各小・中学校の6校で23回開催され、延べ1,151人が受講し、保護者の資質向上に寄与した。	現在、社会教育指導員のもと家庭教育学級を運営しているが、各PTAで自主運営できるようにしたい。また、講師謝礼金の額が低く、支払基準の改善が必要である。	B
19	少年少女リーダー (生涯学習課)	地域の子供たちが一堂に集い、リーダーとしての資質を養う。	夏休みに町内の小学5・6年生28人を集め、6回にわたり、リーダー研修を行っている。研修を終えた子どもたちは各地域の子ども会でリーダーとして活躍している。	他市町村の例や町の負担軽減等の観点から、今後この事業は町子ども会育成連絡協議会に移管していきたい。 現在、子ども会のない自治会も多いので、自治会単位の子ども会リーダーの養成が課題である。	B
20	青少年健全育成事業 (生涯学習課)	町内の各種団体を網羅し、町青少年育成協議会を組織し、次代を担う青少年の健全育成を図る。	毎月第3金曜日の少年を守る日と夏休みの毎週金曜日には関係団体を動員して町内で夜間巡回指導を行っている。7月には町民総決起大会を開催し、2月の「西原町教育の日」には善行青少年を表彰している。成果として青少年の深夜はいかいを防止し、健全育成が図られた。	「西原町青少年健全育成協議会」の予算が少なく、チラシやポスター等による広報ができない為、今後、増額が望まれる。	B

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
21	中央公民館運営事業 (生涯学習課)	各種講座や学級を開設し、町民の生涯学習に寄与する。	一般町民や親子を対象とした講座等が122回開催され、延べ2,443人が参加した。多くの町民の自己研鑽に資した。 (公民館講座) ・文教のまち学園 ・世界にひとつしかないおもちゃ ・デジタルカメラ入門 ・琉球かれん講座 ・町内戦跡講座 ・親子絵画教室 ・男の料理教室 ・子ども英語教室 ・デジタルカメラ講座 ・やまびこ学級 (その他公民館事業) ・自治公民館移動講座	・公民館利用者の大半が女性で、男性の参加者が少ない。今後、どのようにしたら多くの男性に利用してもらうかが課題である。 ・町民のニーズに合った講座を開催する。 ・広報活動をとおして、利用者の拡大を図る。	B
22	文教のまち学園 (生涯学習課)	新たな知識や世界との出会いや交流を通じ、町民の健康や生きがいに資する。	概ね60歳以上の町民60人(延べ500人)が10回の学習プログラムを受講した。年々、参加者が増え、内容も充実し、受講者から好評を得ている。 (学習内容) 「私の人生いろいろ、ばらいろいろの人生」「骨祖しょうの予防」「バリの思い出を語る」「飾り花結び教室」「美ら海水族館の話」「体操教室」「超笑って元気になるコツ」「歌碑めぐり」「町内史跡めぐり」「歌と踊り」全10回	今まで以上に内容の充実が図れば、他市町村のモデルとなる。	A
23	団体サークル活動支援 (生涯学習課)	サークル活動をとおして、自己研鑽を図り、生きがいに資する。	36のサークルが公民館に登録され、毎週1回(2時間程度)のサークル活動を行っている。 (主なサークル活動内容) ・フォークダンス ・琉球舞踊 ・民謡エイサー ・水墨画 ・大正琴 ・三線 ・カラオケ ・朗読 群読等 ・詩吟 ・社交ダンス ・民謡レクダンス ・手芸 ・常用字の習得 ・ヨガ ・フラダンス ・ダンス ・手話ダンス ・生花 ・パソコン ・コーラス ・レクダンス ・日本舞踊 ・カナ イ笛 ・中国語 ・絵手紙 ・有機農業研究	サークルのなかには、30年近く同じメンバーで活動しているものもあり、会員の固定化、高齢化がすすんでいる。いかに新しい会員を増やすかが課題となっている。	B

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
24	図書資料の収集・貸出事業 (生涯学習課)	町民の資質向上のために図書の貸出を行う。	年間169,531人の来館者があり、246,815点の貸し出しを行い、町民に大いに利用されている。	本町の望ましい蔵書数は、人口1人あたり3.8冊で約13万冊が必要であるが、現在約10万冊の蔵書しかなく、今後増冊が望まれる。	A
25	保健体育事務運営事業 (生涯学習課)	・社会体育に関する事業について、国・県・各種団体等と連携し、全般的な事務事業を行う。 ・体育協会等のスポーツ団体に補助金を交付して、成人・少年等の各種スポーツの競技力向上と底辺拡大を支援する。	(財政援助団体への補助金交付状況) ・町スポーツ少年団 360,000円 活動:野球、空手、バレーボール大会の開催・参加 ・町体育協会 5,542,000円 活動:町民陸上競技大会・各種球技大会開催等 ・町バレーボール協会 541,000円 活動:バレーボール祭り、教室等の開催 ・町ゲートボール連合会 541,000円 活動:毎月定例大会の開催 各種のスポーツ団体の開催する区対抗の大会、クラブチーム大会等により地域の活性化、町民の健康増進に寄与している。	町体育協会の法人格取得に向けての検討が必要である。	B
26	学校開放事業 (生涯学習課)	学校の施設を開放することで、町民自ら健康の維持及び体力の増進を図れるよう、スポーツに親しむ場を提供し、スポーツ愛好者の底辺拡大を推進、スポーツ活動の充実を図る。	(開放施設使用状況) (小学校) ・坂田小学校 221件 2,894人 ・西原小学校 50件 1,000人 ・西原東小学校 187件 3,007人 ・西原南小学校 258件 3,928人 (中学校) ・西原中学校 447件 7,031人 ・西原東中学校 325件 5,306人 延べ 1,515件 23,166人 年度によって利用者数等に増減があるが、毎年、利用者は多い。	・クラブチーム等借用を希望する団体が増えているが、学校の部活等で開放できる日が限られており、学校側との調整や、開放計画を立てることが難しくなっている。	B

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
27	スポーツ教室運営事業 (生涯学習課)	各種スポーツ教室、講習会、大会を開催して、スポーツを楽しむ機会を提供し、スポーツ人口の底辺拡大を図る。	((教室等開催・参加状況)) (スポーツ教室) ・がんじゅう体操教室 7回 314人 ・テニス教室 22回 248人 ・少年野球教室 1回 73人 (講習会) ・盆踊り講習会 5回 139人 (大会) ・新春パークゴルフ大会 1回 82人 ・ビーチバレー大会 1回 140人 各種の教室や講習会を開催することにより、成人の健康増進、サークルの育成、各種競技スポーツの底辺拡大と競技力の強化に寄与している。 特にバレーボール男子の中頭大会での11連覇や空手古武道の競技創設以来の5連覇は大きな成果である。	・運営経費の削減等による町の負担軽減、利便性の向上等の観点から、事業を民間団体に委任する指定管理者制度の検討が必要である。	B
28	社会体育施設運営事業 (生涯学習課)	各スポーツ施設の充実と維持管理を行い、スポーツ用具等の充実を図る事により、社会体育関係事業の推進に寄与する。	((貸出使用状況及び収入)) (町民体育館) ・アリーナ 1,371件 49,978人 4,083,100円 ・武道場 532件 8,919人 ・会議室 8件 121人 ・トレーニングルーム 8,614件 8,614人 983,400円 延べ 10,525件 67,632人 5,066,500円 (陸上競技場) ・トラック&フィールド 185件 25,221人 663,020円 ・会議室 144件 1,358人 延べ 329件 26,579人 663,020円 (パークゴルフ場) 27,286件 27,286人 5,296,000円 (交流広場) 257件 7,694人 248,500円 (テニスコート場) 3,434件 28,017人 2,531,900円 合計 41,831件 157,208人 13,805,920円 施設の利用人数は着実に伸びており、町民の健康増進や各種スポーツの底辺拡大、競技力の向上等に寄与している。	・運営経費の削減等による町の負担軽減、利便性の向上等の観点から、事業を民間団体に委任する指定管理者制度の検討が必要である。	B

(コミュニティ活動支援の充実)

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
29	成人式事業 (生涯学習課)	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますことを目的に、新成人を招いて式典を開催する。	例年、町民体育館で「成人の日」前日の日曜日に行っている。 新成人対象者は平成21年度は603人であった。 目だったトラブルもなく、式典をスムーズに挙行了。	会場の音響装置の改善が望まれる。 新成人が主体的に式の運営に関われるよう検討する。	A

(文化の継承・発展と創造)

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
30	町史編纂事業 (生涯学習課)	地域資料を発掘し、本町の歩みを明らかにし、町民にその成果を還元する。	今までに「西原町史」の資料編6巻と別巻を発刊し、その付属刊行物として4編を発刊した。 21年度は「西原町史」第8巻資料編7「西原の方言」を発刊した。	町史編集事業終了後、いままで収集した膨大な資料の整理、保存、公開をいかにするかが大きな課題である。	A

(国際・国内交流の推進)

番号	事業名 (担当課)	事業の概要・目標	取組み内容と成果	課題	評価
31	国際理解教育・外国語教育の推進 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の授業において、ネイティブスピーカーによる指導の機会を設けることにより、外国語をより身近なものとし、児童生徒の語学習得意欲を増進させる。 アメリカハワイ州に中学2年生を短期間派遣し、国際的視野を広め、国際性を身につけ、国際社会に対応しうる青少年の育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 各小学校に英語活動指導員を配置し、外国語の習得に役立てた。 中学校に英語指導助手(ALT)を配置したことにより、効果的に英語教育が出来た。さらに授業外でのふれあいを持つことにより、国際理解と国際感覚の増進へと繋がった。 中学生海外短期留学事業参加者のほとんどが、「英語力をもっと向上させたい」「国際性を身につけ、外国で活躍したい」と意欲的になった。 	ホームステイの家族と日常会話のコミュニケーションを取るため、短期留学前に英語の研修が出来る等、事前研修が必要である。	B

4. 外部有識者の意見について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定によれば、本来、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図らなければなりません。今年度は、教育委員会内部での評価、点検を充実させることを念頭におき、事務事業の点検、評価に取り組みました。

外部有識者の意見の活用については、次年度から取り組んでいきたいと考えています。

5. 結びに

今回の評価、点検では、事業の取組み内容及び成果、課題等について、各課長から報告を受け、慎重に審議を行いました。

この点検評価は、教育委員会の事務事業を知る良い機会となりましたが、各職員にとっても、自己点検、自己評価を行うことにより、自ら担当する事業を改めて見つめ直す良い機会になったと思います。

今後も、教育委員として自己研鑽に努め、教育相談員、社会教育委員、その他多くの機関との交流を持ち、連携を強め、児童生徒の学力向上はもとより、様々な問題に対処し、より充実した教育行政の推進を図っていききたいと考えております。